

F. 収集資料リスト

(1) 野生生物公社(KWS)と全体計画の関係資料

- ① ケニア野生生物公社の開発計画と実行方針 (出先・JICA)
Kenya Wildlife Service. (Nairobi, November..1990)
A Policy Framework and Development Programme. 1991-96.
〔5ヶ年全体計画書, KWS発行, 1990年11月版, 英文242頁〕
- ② 同上の付属書第1号, 組織構成と管理 と
付属書第2号, 収入財源 の合併書 (出先・KWS本部)
Kenya Wildlife Service. (Nairobi, December..1990)
A Policy Framework and Development Programme. 1990-96.
Annex - 1. Organisational Structure and Management
Annex - 2. Revenue Sources
A. Core Headquarters, Region and Park Management
B. Community Wildlife Service
C. Education and Visitor Service
D. Research
E. Planning
F. Security
G. Technical Services
〔全体計画主要7項目明細書, KWS発行, 90年12月版, 英文23頁〕
- ③ 同上の付属書第9号, 資本投資の必要性の分析 (出先・JICA)
Kenya Wildlife Service. (Nairobi, February.. 1991)
A Policy Framework and Development Programme. 1990-96.
Annex - 9. Analysis of Capital Investment Needs
A. Transport, Communications, Workshops & Mechanical Equipment
B. Roads
C. Buildings
〔全体計画の主要3項目明細書, KWS発行, 91年2月版, 英文136頁〕
- ④ 世銀・スタッフ評価報告書
ケニアの保護地域と野生生物サービス計画 (出先・世界銀行)
Document of the World Bank for Official Use Only
Staff Appraisal Report. (October.. 1.. 1991)
Kenya Protected Areas and Wildlife Services Project
Agriculture Operations Division.
Eastern Africa Department.. Africa Region.
I. Background
II. the Wildlife Sector
III. the Project
IV. Organization, Management and Implementation
V. Financial and Market Aspects
VI. Benefits and Risks
VII. Agreements, Assurances and Recommendations
Supporting Annexes. 1 ~ 15.
Map - 1. IBRD No.11845 R I. National Park and Reserves
〔KWS公社全体計画確認書, 世銀ナイロビ発行, 91年10月版, 英文175頁〕

(2) 野生生物保護管理プロジェクトに関連する日本側関係資料

- ① 専門家総合報告書・西川和夫・1990年9月 (出先・JICA)
野生生物保護計画とKWS公社の動向 (報告文書・和文12頁)
〔ケニア派遣期間90年3月15日～5月14日〕
- ② 専門家報告書・幸丸博明・1990年5月8日 (出先・JICA)
野生生物保護に対する日本の援助協力について (報告文書・和文23頁)
〔ケニア派遣期間90年3月 日～ 月 日〕
- ③ 専門家報告書・西川和夫・1990年6月5日 (出先・西川和夫)
現地セミナー開催報告 (報告文書・和文22頁, 英文資料110頁)
〔ケニア派遣期間90年3月 日～ 月 日〕
- ④ 専門家報告書・西川和夫・1990年7月1日 (出先・JICA)
中間報告書 (世銀ナイロビ事務所とKWSの動向報告文書・和文3頁)
〔ケニア派遣期間90年6月 日～ 月 日〕
- ⑤ 専門家報告書・西川和夫・1990年8月30日 (出先・JICA)
ケニア野生生物保護管理(計画全般経緯と行政局等の和訳書・和文80頁)
〔ケニア派遣期間90年6月 日～ 月 日〕
- ⑥ 専門家報告書・西川和夫・1991年9月 日 (出先・西川和夫)
中間報告書 (KWS公社と野生生物保護管理計画の動向・和文11頁)
〔ケニア派遣期間91年6月 日～ 月 日〕
- ⑦ 専門家報告書・西川和夫・1991年9月 日 (出先・西川和夫)
世銀評価調査団報告書 (調査団報告書の和訳19頁, 同英文36頁)
- ⑧ 隊員総合報告書・阪根慶太・1990年5月 (出先・JICA)
隊員報告書(KWS西ツァボ公園と動物保護動向・和文95頁, 英文12頁)
〔ケニア派遣期間87年5月 日～90年7月 日〕
- ⑨ 隊員報告書・岡 祐巳・1990年7月26日 (出先・JICA)
隊員報告書(西ツァボ国立公園の機械修理工場での活動状況・和文7頁)
〔ケニア派遣期間90年3月31日～92年3月30日〕
- ⑩ 隊員報告書・岡 祐巳・1990年11月26日 (出先・JICA)
隊員報告書(西ツァボ国立公園の機械修理工場での活動状況・和文5頁)
- (11) 隊員報告書・岡 祐巳・1991年4月15日 (出先・JICA)
隊員報告書(西ツァボ国立公園の機械修理工場での活動状況・和文6頁)

(3) ケニア国の5ヶ年開発計画・その他統計資料等

- ① ケニア国5ヶ年開発計画・1989年 (購入先・ナイロビ市内)
Development Plan. 1989 - 1993. Republic of Kenya. (英文 頁)
- ② 1991年/1992年の開発予算・1991年..... (購入先・ナイロビ市内)
Development Estimates for the Year 1991 / 1992. Republic of Kenya
- ③ 1990/1991年・政府予算書・1990年 (購入先・ナイロビ市内)
1990 / 1991. Estimates of Recurrent Expenditure of the Government of
Kenya for the Year Ending. 30th June 1991. Republic of Kenya.
- ④ 1991/1992年・政府予算書・1991年 (購入先・ナイロビ市内)
1991 / 1992. Estimates of Recurrent Expenditure of the Government of
Kenya for the Year Ending, 30th June 1992. Republic of Kenya
- ⑤ 1990年度・政府統計資料・1990年 (購入先・ナイロビ市内)
Statistical Abstract 1990.
Central Bureau of Statistics.
Ministry of Planning and National Development
- ⑥ 1991年度・経済調査・1991年 (購入先・ナイロビ市内)
Economic Survey, 1991.
Central Bureau of Statistics.
Ministry of Planning and National Development
- ⑦ 1991年版・ケニア統計 (購入先・ナイロビ市内)
Kenya 1991 Factbook. Newsread International.

ケニア共和国・野生生物保護計画

事前調査報告書

添付資料

現地調査記録写真

(現地調査：1991年9月28日～10月9日)

(全15枚)

目次

- | | |
|--------------------------|-----|
| 1. ケニア野生生物公社(KWS)本部 | 写-1 |
| 2. ナイロビ国立公園の併設・機械修理工場 | 写-2 |
| 3. 東ツァボ国立公園の併設・機械修理工場 | 写-3 |
| 4. 西ツァボ国立公園の併設・機械修理工場 | 写-4 |
| 5. アンボセリ、ナクル湖、メルーの機械修理工場 | 写-5 |

平成3年10月

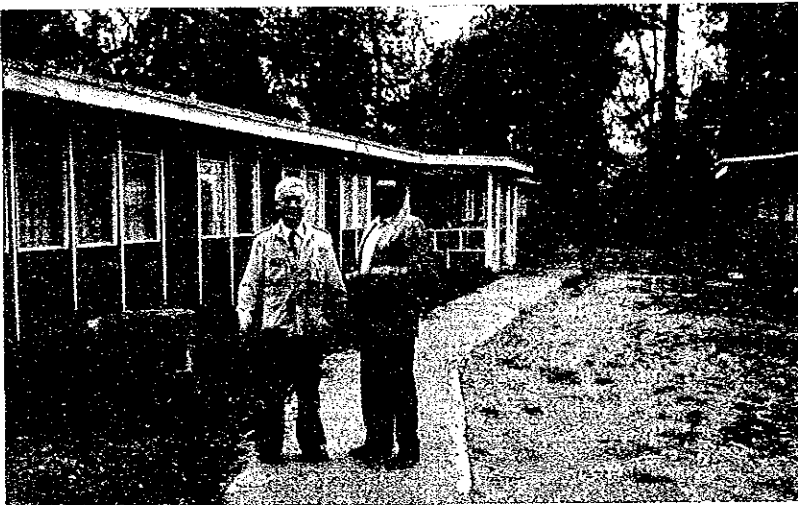
1. ケニア野生生物公社（KWS）本部建物とミニッツ署名後の双方関係者



KWS公社本部は、ナイロビ西南郊5 km、ナイロビ国立公園入口に在る。

公園のメインゲート建物の北側に接続する2階建事務所と、その北側奥に平屋建の仮事務所が続く。

何れも公園事務所の施設で、近い将来に新本部が近所に建築されると云う。



KWS本部の北側奥に仮設されている技術サービス部などの各課が在る建物。

機械通信課および道路金網（フェンス）課も此の建物の中にある。

写真は(右)キフリヤ機械通信課長



KWS公社本部内の会議室で。

前列の左より、ムイラリアKWS 総裁顧問、リーキーKWS総裁、中村(外務省)調査団長、JICA のメニア女史。

後列の左より、小林(JICS) 新井(環境庁)、西川(野生生物研究所)、西山(JICS) 団員

2. ナイロビ国立公園の併設・機械修理工場（セントラル・ワークショップ）



ナイロビ国立公園事務所の構内に併設の機械修理工場（Workshop）。

左は、その1棟で旧式車両数台に板金作業と塗装作業を実施中。

近いうちに、KWS公社の新制度で『中央機械修理工場』としての全体的な改築が予定されている。



エンジンの分解・整備・調整組立棟の中の作業台と機器具類。左から中村団長、境JICAケニア所員と岡（東ツァボ）、松本（西ツァボ）協力隊員。

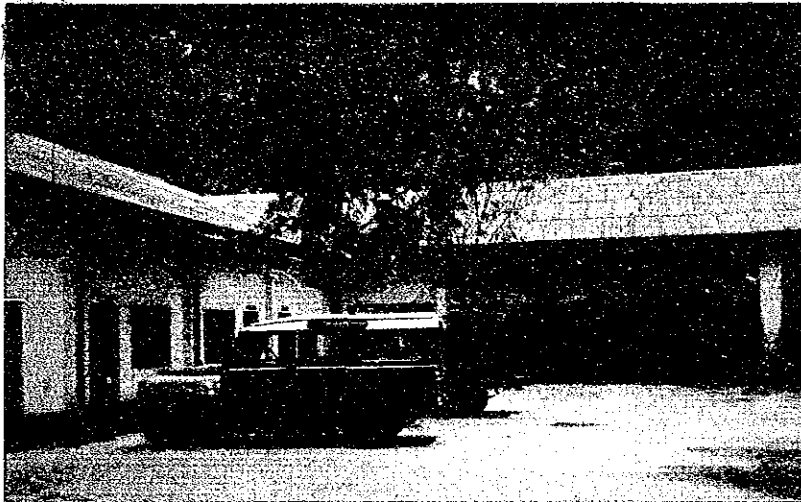
右下は、旧式な小型空気圧縮機。作業台上の左端は万力機、右端は小型旋盤機、後壁の左端から電動式小型空気圧縮機、電動簡易ドリル機等で、何れも旧式な工作機器



ナイロビ国立公園の機械修理工場（Workshop）の旧式廃車残骸置場。

此処は、現在の修理工場各棟地面から約2m低い場所だが、近い中に残骸を片付けて、同高の地面に盛土整地の後、新規な『A級中央機械修理工場』に相応しい建物を建築する予定で、視察時にレイアウト図面でその説明を受けた。

3. 東ツァボ国立公園の併設・機械修理工場（ワークショップ）



東ツァボ国立公園事務所の構内に併設の機械修理工場（Workshop）。

左は、部品倉庫室と資材室の棟で正面は車両修理棟が下写真に続く。

岡 祐巳 協力隊員が駐在中のため各棟内の整理整頓は良く励行されており、これは修理の技術水準に比例する事と思われる。



ここは、車両修理室とエンジンの分解整備・調整・組立室で、棟前の各車両は点検修理中であつた。

機械修理工場（Workshop）の建物は『B級工場施設』としては充分であるが、各作業室には修理工作用の機器具が殆ど無い。極く少数の現存機器具類は小型で旧式なものばかりであつた。



東ツァボ国立公園の機械修理工場（Workshop）の部品倉庫室。

此処では、欧米型と日本製の多種の旧式車両部品類が、各棚に整理され、伝票出納が励行されている。

今後、保有する機械車両については、ディーゼル統一とメーカーの統一が必須条件である、と公園長は云っていた。

4. 西ツァボ国立公園の併設・機械修理工場（ワークショップ）



西ツァボ国立公園事務所の構内に併設の機械修理工場（Workshop）。

工場の建物は、東ツァボと同様であるが、各棟内の修理用器具類は少数で旧式小型のものばかりである。

松本辰也 協力隊員が配属されており、整理整頓等は良好である。



工場構内の廃棄機器置場は旧式な道路機械やダンプトラック、密猟防止用の4輪駆動車両、公園安全管理用のピックアップ型車、トラック、バス等の残骸が約30台程見られた。

写真は、前の野生生物保護局当時既に廃棄された由のダンプトラック及びモーターグレーダの残骸で長年の部品取りのため丸裸状態。



西ツァボ国立公園の現有機械数は極く少数の道路機械と管理用車両のみで、何れも製造年数は10年以上前の旧式機種ばかりである。

写真は、14年以上前に製造された米国製のモーターグレーダで、本機の主要部品は殆ど剥ぎ取られ、骨格だけの残骸鉄屑状態となって残置されていた。

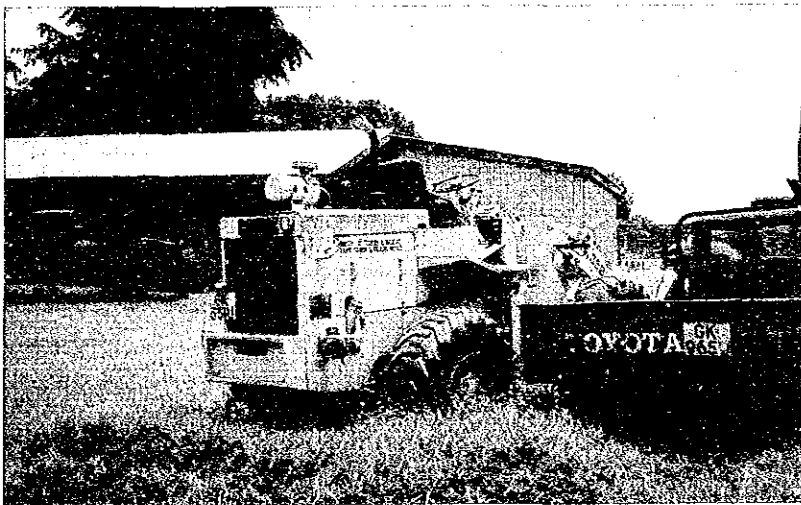
5. アンボセリ、ナクル湖、メルーの各国立公園の併設 機械修理工場（ワークショップ）



アンボセリ国立公園事務所の構内に併設の機械修理工場(Workshop)。

工場建物は、そのまま今後も利用できる建築物であるが、機器具類は少数で旧式小型のものばかりである。

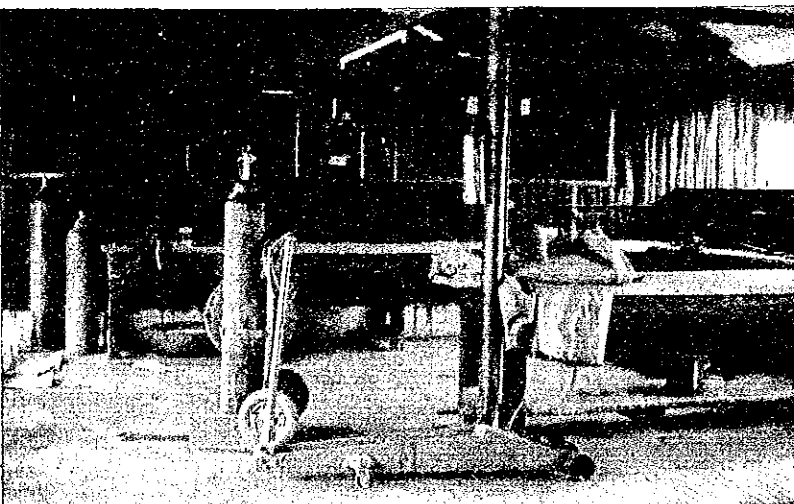
構内には部品取りされた約30台程の道路機械と自動車類の廃棄物が残置され、稼働可能機は少ない。



ナクル湖国立公園事務所の併設機械修理工場(Workshop)は、近くB級工場に指定され、新たに建築工事が行われる予定である。

写真は、機械修理工場の構内置場にある旧式道路機械と小型車両の残骸、何れも部品取りされている。

この近くの機械置場にも約30台の旧式機械等が丸裸状態であった。



メルー国立公園事務所の併設機械修理工場も近い将来にB級工場に指定され、現存施設は改築される予定である。

工場各棟を視察した結果は、東ツァボ同様に整理整頓が徹底されて機器工具の保管管理状況も良好で、旧式機械車両の修理技術は相当な高水準であると思われるが、その機器具等は全て旧式少数である。

JICA